総合的な学習の時間 指導案

指導者 新保 智洋

1 日時・場所 平成27年11月18日(水)5校時(13:40~)3年1組 教室

2 学年・組 第 3 学年 1 組 3 5 名 2 組 3 4 名

10グループ 35名(1、2組混合)

3 単元名 お店の"はてな"かい決プロジェクト

4 単元のとらえ

〇児童の実態

〇単元について

社会科「わたしたちの大好きなまち」を通して、 自分たちの住むまちに対する視野が広がり始めて きた。

"なぜだろう・知りたいな"という疑問や意欲 から活動がスタートした。はてな"を解決するた めに必要感をもって、お店の人と関わることで子 ども達は焦点を絞って質問したり、真剣に話を聞 いたり、夢中になって活動したりできると考える。

自分たちの知り得た情報や活動を発信していくことで、少しでも港南台のまちを、お世話になったお店を盛り上げたい、人のために何かをしたいという気持ちを育てていきたい。

本単元では、まちのお店や、そこで働く人と関わりながら学習を進めていくようにする。家族や学校以外の立場の違う方と接する時の、自分の在り方を見つめるきっかけにしていきたいと考える。

そして、港南台のまちで育っていく子ども達が、 今よりも、もっと愛情をもってまちのことを考え たり、誇りに思えたり、人に伝えたりすることが できるようにしていきたい。

〇単元目標

- ① "はてな"を調べるために必要感をもってまちの人々と関わることで、立場の違う方と接する時の態度や言葉遣いなどのコミュニケーション能力を身につけることができるようにする。
- ②インタビューやお手伝いをさせていただいた体験から、お店の人へ感謝の気持ちを伝える方法を考え、学んだことをポスターやパンフレット作りに生かすことができるようにする。**情報発信の方法や伝えたい相手によって、伝え方を工夫して発信する**ことができるようにする。

4 身につける資質・能力・態度

| | ①やりたいことや試してみたいことを明確にもつ。 |
|-----------|--------------------------------------|
| 学習方法に | ②インタビューで調べたり、お店のお手伝いで体験したりして分かったことをも |
| 関すること | とに、自分の考えを相手や目的に応じて様々な発表方法で学校全体や地域に向 |
| | けて発信する。 |
| | ①お店の情報を付箋で交流し合ったり、友だちのいいところをまねたりして、情 |
| 自分自身に | 報やよさを共有する。 |
| 関すること | ②お店に積極的に関わることを通して、自分のまちに対する愛着や誇りに思う気 |
| | 持ちをもつ。 |
| 州老の社会しの | ①クラス・学年の話し合いや、お店の人へのインタビューとお手伝いの活動など |
| 他者や社会との | を通して、まちの人々との交流を深める。 |
| かかわりに | ②仲間と力を合わせてお店の"はてな"を解決し、ポスターやパンフレット作り |
| 関すること | を通して、お世話になったお店の人へ感謝の気持ちを伝える。 |

5 関連する教科等

| 教科等名 | 学習内容 | 時間数 |
|------|--|-----|
| 国語 | ・言葉 ローマ字(名刺や招待状作り) | 4 |
| | ・つたえよう、楽しい学校生活(インタビュー) | 1 5 |
| | ・「ありがとう」を伝えよう(お礼の手紙) | 5 |
| | ・すがたをかえる大豆(絵や写真を使って説明) | 6 |
| 社会 | 「わたしたちの大好きなまち」 | |
| | ・わたしたちの住むまちは、どんなまち(単元の立ち上げ) | 1 2 |
| | ・わたしたちの市の様子(大きな駅と港南台駅周辺の違いについて) | 1 0 |
| | 「働く人とわたしたちのくらし」 | |
| | ・店で働く人と仕事(お店の工夫や働いている人について) | 1 4 |
| 道徳 | ・わたしのまち・心をこめて | 各1 |
| 特別活動 | ・自己紹介の名刺を作ろう(お店の方に自己紹介) | 1 |
| | ・招待状を作ろう(きらりフェスティバル 11/28) ← ジャストスマイル | 1 |

6 研究主題に迫るために

港南区情報·視聴覚研究会 研究主題

子どもが情報を活用し、主体的に学ぶ姿を目指して

【①情報の実践力】

相手意識を常にもたせて

インタビュー内容を考えたりお手紙を書いたりするとき、気持ちよくインタビューやお手伝いを引き受けていただくために、自分の話した言葉が、態度が、文章が、字形が、どうお店の人に伝わると思うのか、ということを子ども達に考えさせながら事前事後の指導を徹底する。お店の人のことを考えて学習に取り組めるよう、常に相手意識をもたせるような声かけを行う。

会話の引き出し

語彙を増やし、自分の考えや気持ちを十分に伝えることができるようにするために、あいさつのひな形を用意したり自分たちで考えさせたりする。上手なあいさつは全体に共有し、モデルを多くする。

自分本位の会話にならないよう、あいさつの練習の時は相手役をつけたり、教師がいろいろなシチュエーションを想定した返しをしたりして、その場にあった会話ができるよう指導する。

本物にふれる

子ども達の願いや活動を保証し、夢中になって活動に取り組めるよう少人数 $(2\sim4~\rm{\AA})$ でのグループを編成して、協力していただけるお店を $2~\rm{0}$ 店舗確保した。(インタビューからお手伝いまで)

パンフレット作りでは、タウン新聞社の方に、記事の作り方を教えていただき書くときに大切な視点を学ぶようにする。仕上がったパンフレットをタウンカフェや各店舗、タウン新聞社に置いていただくようにする。

【②情報の科学的な理解】

目的に合った情報を選択する (本時)

お世話になったお店のよさやこだわりなど、大好きなお店についていろいろな人に伝えたいという思いを高め、自分が体験したからこそ知り得た情報(伝えたいこと)を、より伝えられるような写真を選択できるようにグループで相談する。

いろいろな視点で思考する

ポスター作りでは<u>来店したお客さんに</u>、自分たちが知り得たお店のおすすめやこだわりなどを伝えるようにする。

パンフレット作りでは<u>お店のことを知らないお客さんに</u>、「お店に行きたい」と思ってもらえるような記事を書くようにする。そのために、自分が体験したこと(自分視点)、お店のおすすめ(店員視点)、行きたくなるようなキーワード(お客さん視点)、などさまざまな視点で考えながら工夫した記事を書くようにする。

【③情報社会に参画する態度】

活動の共有化

友だちや保護者、地域の方などにインタビューやお手伝いの様子を伝えるために、静止画や動画 の記録を残し、20店舗のハイライトの動画を作り、活動を共有する。

ゴールを明確に

解決した"はてな"をどうしたいのかを話し合い、ゴールを意識した活動につなげていくようにする。 はじめは、きらりフェスティバルで発表したいという思いからスタートし、お手伝いを体験したことで、 お世話になったお店のことをたくさんの人に伝えたいという考えに変化していく。発信方法としては、 ポスター、パンフレット、インターネット、きらりフェスティバルで発表というゴールを考えている。

7 単元構想図



【育てたい力】

- やりたいことや試してみたいことを明確にもって活動する力
- ・まちの人々と進んで関わり、友達と楽しく学び合うカ
- ・自分なりの取り組み方で最後まで活動する力

理科 全8h かげと太陽 方位磁針の 使い方



5・6月

社会 全12h

わたしたちの

住むまちは

どんなまち

単元の立ち上げ

小蜂の意ち節へ膨

- まちたんけんの計画を立てる。
- まちのようすを知る。
- ・たんけんカードに気付きを記入する。
- ・見つけたことを絵地図に表す。
- ・方面別・課題別に詳しく調べる。

施設…利用者のため

お店…お客さんのため

調べたことを発表しあう。

南方面の駅の通りは、車や自転車、人、お店がたくさんあったよ。

細い道は交通量が少なく、太い道は交通量が多く、人もたくさん歩い ていたよ。

駅前には自転車を止める駐輪所や駐車場が多いのはどうしてだろう。

港南台駅のホームはどうして地下にあるのだろう。

大きな駅と港南台駅の周りを比べ

わたしたちの市の様子

北や東方面は土地が低かったよ。学校は少し高い所に建っていたんだね。

お店の多いところと、住宅の多いところなどに分かれてるね。

まちたんけんで出てきた"はてな"を解決しよう。

まちのお店についてもっと調べてみたいな。

"はてな"を解決するために、もっと知りたいことを書き出

10月

1 インタビューの約束と自己紹介

さらなる"はてな"→もう一度

インタビューの計画を立てよう

3 インタビューの報告会

▶ 2 インタビュー①

4 インタビュー② インタビュー後にお手伝いをさせてもらいたい ことを伝える。

社会 全14h

働く人とわたしたちのくらし お店で働く人と仕事について

つたえよう、楽しい学校生活

ビューしたりする。

紹介する話題を決め、必要 🌡 な事柄を調べたり、インタ ▮

11月

5 お店のお手伝いをさせてもらおう

・清掃、品出し、元気な接客(いらっしゃいませ)

して、インタビューの計画を立てよう。

・仕事や昔のまちの様子についてのお話など

お店の方にお礼の手紙を書こう インタビューからお手伝いまでさせていただいたお店の方にお礼の手紙を書こう。

> THE EFF WENTER WAZER

> > 2 ポスター

・お世話になった大好きなお店のよさを、たくさんの人に知ってもらいたいな。

・今よりもたくさんお客さんが来てくれると嬉しいな。

1 きらりフェスティバル

3 パンフレット

説明する

国語 全6h

国語 全5h

「ありがとう」を

すがたをかえる大豆

絵や写真を使って ▮

伝えよう

4 インターネット ~

1 ポスター作り

お店に来た人に、お店のおすすめやこだわりなどを知っても らおう。

2 パンフレット作り

お世話になったお店の情報をまとめて、たくさんの人にお店の "こだわり"を伝えよう。(タウン新聞社の方に教わる)

ポスターやパンフレットを届けよう

届けるときのあいさつや伝えたい内容を考え、お店の人に感謝 の気持ちを伝えよう。

4 インターネットに載せよう

3月 ポスターやパンフレットの内容をインターネットに載せて、

【お店の方に教えていただきたいこと】 ・仕事をしていて楽しいときや大変だったとき

- の体験談など
- ・仕入れ→製造→販売などの流れ
- 気をつけていること
- 工夫していること
 - ・こだわり
- ・お店の歴史
- おすすめの商品

・お店を開いた理由 など

横浜港南台商店会

協力していただいく お店

・くら寿司

- ・ファミリーマート 松山港南台ガーデン店 港南台5丁目店
- ・モスバーガー
- ・ラボンテ
- ・ケンタッキー
- ダイエー花屋
- ・ユニクロ
- ・浜書房
- ・ニューデイズ
- ・ハック (駅前)
- ・ポプラ

12月

- ・港南台カフェ
- ・石田園(お茶)
- ・WEショップ
- · Asahi 自転車
- ・グラスハープ
- ♪ハック(港南台)
 - ・パッパパスタ
 - ・釣具ポイント



お店の"はてな"報告会

お店番をして分かったことや 感じたことを学校の友だちや お家の人、地域の人に伝えよう。

特別活動 全1h 招待状を作ろう

お世話になったお ■ 店の方に招待状を ■

書こう。

・お家の人や学校の友達、地域の人にまちで見つけた ことやお店の"はてな"を発表したいな。

- ・インタビューの様子を発表したいな。
- クイズ形式で伝えてみよう
- ・お店のチラシやポスターを作って知らせたいな。
- ・みんなが調べたお店のいいところを集めて、港南台の まちのパンフレットを作ってみたいな。

「港南台タウンカフェ」置いてもらえないかな。 ・港南台のまちのいいところをたくさんの人たちに

知ってもらいたいな。

もっとたくさんの人にお店のことをしてもらおう。

| 〇学習活動と内容 | ☆指導の手立て |
|--|--|
| まちたんけんで出てきたはてなを解決しよう。 まちのお店について、もっと調べてみたいな。 | ☆夏休み前に、もっと調べてみたいお店を子どもだちから聞き、夏休み中に、協力してくれるお店を20店確保した。 社会わたしたちのまちって、どんなまち |
| お店の "はてな" かいけつプロジェ | 7F1 |
| インタビューの計画を立てよう(総合4h+社会3h+ | ·国語2h) |
| ○調べたいお店ごとにグループを作る。 (1店につき2~4名) | |
| ○お店について知っていることを出し合い、質問したい ことを考えよう。 | ☆各クラスで夏休み前に出し合った「お店につい [*] 知りたいこと(はてな)」を拡大して掲示しておく。 |
| <品物> ・品物は何種類ぐらいあるのかな。 ・一番売れている品物は何かな。 <お客さん> ・お客さんがたくさん来る時間帯はあるのかな。 <お店の人> ・なぜそのお店で働こうと思ったのかな。 ・仕事をして楽しい時、大変な時は。 <お店> ・工夫やこだわりはあるのかな。 | ☆質問内容を考える時は、 「そのお店の人に聞かなければわからないこと 「質問の答えが予想できないこと」 を聞くとよいことを助言する。 △自分自身①(交流) |
| ・ライバル店はどこだろう。・いつからこのお店はあるのかな。○他のお店について知っていることや、インタビューしてきてほしいことを、付箋に書いて情報交換する。・人気ベスト3を聞いてきてほしいな。 | ☆本当に必要な情報をインタビューで聞けるよ に、「調べたいこと」の中に、自分の知っている とがあった時は、そのグループに教えてあげる |
| ・そのお店がいつからあるのか知りたいな。 | よいことを助言する。 △学習方法①(学習カード) |
| 削り、さらに質問したいことをつけ足す。 ○自己紹介カードを書く ・名前、自分のいいところ、がんばりたいこと ・質問したいこと | ☆自分のことを知ってもらうことで、お店の人と 積極的に関わる気持ちをもたせる。☆質問したいことは、グループごとに出し合ったらから、特に自分が聞きたいことを選んで書くよにする。 |
| ○グループごとに、あいさつの練習をする。・インタビューのお願い・自己紹介、質問したいこと | ☆あいさつの時は、以下のポイントに気をつける う指導する。 ①笑顔 ②ゆっくりはっきり話す ③お店の人の目を見て話す ④しっかりと立つ(態度) |
| | |

△他者や社会とのかかわり①(練習)

1. 自己紹介とインタビューのお願いをしよう 10月23日(金)(総合2h)

- ○お店ごとに、あいさつ、インタビューのお願い、自己 | ☆事前に保護者ボランティアを募集し、行き帰りの 紹介をする。自己紹介カードを渡す。(インタビュー 内容を事前に知らせる意味もある。)
 - ・緊張したけど、練習どおりにできた。
 - お店の人はやさしかったよ。

安全確保と、あいさつの様子をできる限り写真で 記録していただく。

△他者や社会とのかかわり①(あいさつ)

ふり返り・インタビューに向けての準備をしよう(総合 3h)

- ○初めてお店の人と話をした時の感想や、お店の中を見 せてもらって気づいたことを発表する。
 - ・クロワッサンだけでも4種類もあったよ (ラボンテ)
 - ・パンが焼けたらすぐに売り場に出すんだね (ラボンテ)
 - ・店員さんは3人だけだから大変そうだ (アサヒ)
- ○グループごとに、あいさつの分担とインタビューする 順番を決め、練習する。

△自分自身①(振り返りカード)

☆あいさつの分担とインタビューの質問・答えを記 入する用紙を準備しておく。

△他者や社会とのかかわり①(練習)

2. インタビューに行こう① 10月29日(木)(総合2h)

- ○お店ごとに、インタビューをする。
 - ・品物は何種類ぐらいあるのですか。
 - ・商品の人気ベスト3はなんですか。
 - なぜこのお店で働こうと思ったのですか。

☆事前に保護者ボランティアを募集し、行き帰りの 安全確保と、インタビューの様子をできる限り写 真や動画で記録していただく。

☆ICレコーダーの活用(必要な児童のみ) △他者や社会とのかかわり①(インタビュー)

3.インタビューのまとめ・さらなる「はてな」を出し合おう(総合1h+社会2h+国語1h)

- ○インタビューの答えについて、自分の考えをまとめ、 発表する。
 - ・商品が 1000 種類以上あるなんて、びっくりしたよ。
 - ・アレンジメントの注文が事前にあった時は、すぐに 咲いてしまわないように、冷蔵庫に入れて保管する ことを初めて知ったよ。(ダイエー花屋)
 - ・何度も手洗いをしていて清潔に気を付けていたよ・ (くら寿司)
 - ・インタビューの時に、マンガの透明カバーをかける お手伝いをさせてもらったよ。(浜書房)
- ○「もっと聞いてきてほしいこと」を付箋に書いて交流 する。
- ○他グループの発表や付箋を参考に、グループでさらな る「はてな」を出し合う。
 - ・自分たちも、お店の人が働いていて大変だと思うこ とや、楽しいと思うことを聞いてみようよ。
 - ・お店のこだわりについて聞いてみたいな。

お店のお手伝いをさせてもらいたいな。 お願いしてみよう!

○グループごとに、あいさつの分担とインタビューする 順番を決め、練習する。

- ☆聞き手には、「なるほど」「へぇ~」と思ったことを 発表させる。的確な質問ができたことを意識させ ることで、インタビュー②へつなげる。
- ☆お手伝いをさせてもらったグループがあったこと から、「みんなもお手伝いしたい。自分たちでお 願いしてみてはどうか。」と投げかける。

△学習方法①(学習カード)

| ☆自分本位の会話にならないよう、相手役をつけ、 いろいろなシチュエーションを想定した会話がで るようにする。

△他者や社会とのかかわり①(練習)

○きらりフェスティバルに向けて、お店のよさや工夫、 こだわりが伝わるような写真を撮る計画を立て、カメ ラの扱い方を知る。

☆アップとルーズの写真を用意し、構図の参考に なるようにする。

☆撮りたい(発表して伝えたい)写真の理由を明確 にする。

△学習方法①(撮りたい写真の理由)

4. インタビューに行こう② 11月6日(金)(総合2h)

- ○お店ごとに、インタビューと、お店のお手伝いのお願 いをする。
 - ・働いていて、大変だと思うことは何ですか。 また、楽しいと思うことは何ですか。
 - ・季節によって商品は変わるのですか。
 - ・商品をならべる時に気をつけていることは。
 - お店のこだわりはありますか。

- ☆伝えたいことが伝わるような写真を撮るよう声か けをする。
- ☆ICレコーダーの活用(必要な児童のみ)
- △他者や社会とのかかわり①(インタビュー)

インタビューのまとめ・お手伝いの時の名札作りをしよう(社会1h・学活1h)

- ○インタビューの内容について、自分の考えをまとめ
 - 全てのお客さんに同じ味のお肉を出す、というこだ。 わりがあることを知って、それがおいしさの秘密な んだと思った。(ケンタッキー)
 - ・お花を長持ちさせる方法があることを初めて知った よ。(ダイエー花屋)
 - ・「お客さんに言いたいことは。」という質問で「いつ も買ってくれてありがとう」という答えだった。 店員さんのやさしい気持ちが伝わってきた。

(ラボンテ)

- ☆撮影した写真をテレビに映しながら、報告を すすめていく。
- △自分自身①(インタビューのまとめ)

- ○お店にお手伝いに行くにあたって、気をつけることは 何か考える。
 - ・お店の人の言うことをしっかり聞く
 - あいさつ、返事
 - 笑顔

- ☆お店の人はあくまでも仕事中なので、お客様 最優先になることを知らせておく。 その上で、積極的にお手伝いをしようという
- ○お手伝いの時につける名札に、がんばりたいことを書
 - ・お店の役に立てるようがんばりたいです。
 - ・おそうじをしっかりやりたいです。
- ○きらりフェスティバルの招待状を作る。

- 気持ちを認める。
- △学習方法①(名札作り)

5. お店のお手伝いをさせてもらおう 11月11日 (水) (総合4h)

- ○お店ごとに、お手伝いをする。
 - ・くら寿司:掃除、レジ打ち、テーブルセッティング
 - ケンタッキー:ドリンク入れ、掃除、テーブル拭き、 商品をお客さんに出す
 - ・ファミリーマート:掃除、前出し、袋詰め
 - ・モスバーガー:水にさらした玉ねぎの試食、 ハンバーガー作り、商品をお客さんに出す
 - ・ポプラ:商品の補充、前出し、レジ打ち、 商品を手渡す
 - ・釣り具 POINT:掃除、品出し、エサやり
 - ・ユニクロ:品出し、洋服たたみ、商品ならべ

- ☆お手伝いだけでなく、お店の人がどんなことに気 をつけて仕事をしているかを見てくるよう助言す
- ☆きらりフェスティバルで伝えたいもので、写真を 撮ってほしいものがあったら、保護者ボランティア にお願いすることを伝える。
- ☆もっと知りたいことがあったら、その場で質問 してもよいことを伝える。

- ・グラスハープ:植物の手入れ(葉や花びらをとる)、 リボン作り、掃除、カフェの営業準備
- ・浜書房:本の袋詰め、雑貨の値札貼り、仕分け
- ・ニューデイズ:品出し、前出し、商品補充、商品棚 の掃除、ポスターのラミネート
- ・ハック (駅前): 商品ならべ、品出し、前出し
- ・ハック (港南台): 掃除、品出し、商品ならべ、植 物の水やり
- ・ラボンテ:掃除、パン作り
- ・石田園:掃除、お茶入れ、お茶菓子の袋詰め
- ・ダイエー花屋: 花に水やり、リボン作り
- ・パッパパスタ:お店周りの掃除、草取り、

カード書き

- · Asahi自転車:掃除、
- WEショップ:掃除、商品並べ
- ・ タウンカフェ:掃除、

☆事前に保護者ボランティアを募集し、行き帰りの 安全確保と、お手伝いの様子をできる限り写真 や動画で記録していただく。

☆担任もできる限りお店をまわって、お手伝いの様 子を見る。

△自分自身②(お手伝い)

お手伝いのふり返りをしよう (総合2h)

- ○お手伝いの感想、お店の人が気をつけていたことや工夫、こだわり、気づいたことなどをノートにまとめる。
 - ・ 笑顔とお客さんを大事にしていることがわかったよ。(ユニクロ)
 - ・商品を袋づめする時は、レジでバーコードが見やすいように、向きに気をつけていることがわかったよ。(ニューデイズ)
 - ・商品を並べる時には、お客さんが分かりやすいよう に、見えるようにと工夫していることが分かった よ。(POINT 釣り具)(HACドラッグ)

- ☆ふり返りを書くにあたって、視点を示しておく。
 - お店の工夫やこだわり
 - ・お店の人が何に気をつけて仕事をしていたか
- 「へぇ~」と思ったこと

☆記録した写真を使って体験したことを報告する。

○お手伝いの報告会

- どんなお手伝いをしてきたか。
- ・感じたこと、気づいたこと

6. お店の方にお礼のお手紙を書こう(国語3h)

- ○インタビューからお手伝いまで、お世話になったお店 の方に、感謝の気持ちが伝わるようなお手紙を書く。
 - ・よりおいしく見えるように作り方を工夫していることがわかりました。(ラボンテ)
 - ・お店の人は、笑顔を大切にしていることがわかりま した。(パッパパスタ)
 - ・服のたたみ方にこだわりがあることがわかりました。 仕事って大変なんだなと思いました。 (ユニクロ)

お世話になった大好きなお店のよさを、 たくさんの人に 知ってもらいたいな。

今よりもたくさんお客さんが来てくれるとうれしいな。

☆季節のあいさつを例示し、考えさせる。 ☆はじめ・なか・おわりの構成で書くよう指導する。 ☆感想だけでなく、お店のこだわりなど、学んだこと も書くよう助言する。

△他者や社会とのかかわり(手紙)

お店の「はてな」かいけつプロジェクト② ~大すき まちのお店 伝え隊~

- ・ポスターを書いて、お店に貼ってもらうのはどうかな。
- ・パンフレットを作って、タウンカフェに置いてもらったら、いろんな人に見てもらえるよ。
- ・きらりフェスティバルで発表して、学校のみんなに知らせようよ。
- ・インターネットでお店のよさを発信できないかな。

☆インタビューやお手伝いの体験で初めて分かっ たことが、貴重な情報であることを助言する。

☆そのお店らしさが出るような飾りを工夫しているグ ループを取り上げ、全体化する。

△学習方法②(発言)

1 きらりフェスティバルに向けて、発表の準備をしよう(総合 3/10h) 本時

- お店のはてなを発表したいな。
- ・インタビューの様子を伝えたいな。
- ・クイズ形式で発表してみよう。
- ・港南台のまちのいいところをたくさんの人に知ってもらいたいな。

○解決した「はてな」やお店のお手伝いから感じたことなど、グループごとに伝えたいことを話し合う。

△学習方法②(話し合い)

〇伝えたいことが伝わる写真を選択しよう。(本時)

- ・お店のこだわりがよく撮れてるよ。
- ・お店のよさが伝わる写真だね。
- ○発表の方法を考えよう。
- ・お手伝いの様子を劇にして発表したいな。
- 「はてな」をクイズにしてお客さんに答えてもらおう。
- ・模造紙にまとめて伝えたいな (ポスターセッション)
- ○発表に向けて取り組む。
- ○きらりフェスティバルで発信しよう

☆選んだ写真が伝えたいことの助けになるよう、 写真のよさや理由を明確にもつようにする。 △学習方法②(写真の理由)

☆いくつかの伝え方があることを知らせ、 発表パターンを選択できるようにする。 △学習方法②(話し合い)

△学習方法②

2 ポスター作りをしよう(総合4h+社会3h+国語3h)

- ○お店に来た人に、お店の魅力が伝わるようなポスター を作ろう。
 - 工夫やこだわり
 - ・お店の人が気をつけていること
 - ・「へぇ~」と思うこと(豆知識)
 - ・・・などを書くと、お店の魅力が伝わりそうだね。

☆ポスターなので、情報は簡潔にまとめるよう助言 する。また、見出しを工夫させる。

☆お店のよさが伝わるようなキャッチコピーを グループで考えさせる。

3 パンフレット作りをしよう(総合2h+社会1h+国語3h)

- ○お世話になったお店の情報をまとめて、たくさんの人 にお店のよさを伝えよう。
- ・色々なお店の情報を載せるから、共通している項目が あると分かりやすいね。
- ・お店の名前、住所、電話番号は共通で載せようよ。
- 写真もあるといいよね。
- ・どんな内容を、どんな風に書いたらいいかな。
- ☆港南台タウン新聞の方に、記事の書き方のコツ を授業で教えていただけるよう、事前に協力を依 頼する。
 - ・キャッチコピーには、そのお店に行ったことのない人が行きたくなるような言葉、そのお店らしさが出るような言葉を書く。

•内容

- ①お手伝いで何をしたか。どんな発見があったか (自分の視点で)
- ②お店のこだわり・工夫 (お店の視点で)
- ③来てもらうためのキーワード
- (自分がお客さんにおすすめする、という視点で)

ポスターやパンフレットを届けよう(総合1h+昼休み)

- ○届ける時のあいさつや、伝えたい内容を考え、 お店の人に感謝の気持ちを伝えよう。
- ○自分たちの作ったポスターやパンフレットを、 お世話になったお店に届けに行く。
- ☆昼休みの間に、お世話になったお店にグループ ごとに届けに行く。

△他者や社会とのかかわり②

4 インターネットに載せよう (総合3h)

- ○ポスターやパンフレットの内容をインターネットに 載せて、もっとたくさんの人にお店のことを知っても らおう。
- ○お店のお手伝いをしてわかったことや感じたことを、 学校の友達やお家の人、地域の人に伝えたいな。

9 本時の目標

インタビューやお手伝いを通して解決した「はてな」やお店のよさ、こだわりなど、伝えたいことに合った写真を 選択することができる。

10 本時展開 (36/73)

| 〇学習活動 | ☆支援 △評価 |
|---|---|
| ○前時、グループごとに話し合った内容を振り返る。 | ☆子どもから出てたキーワードを ラッシュカードにして掲示し、 時の活動を想起させる。 |
| つたえたいこと (かい決できた"はてな"やお店のよさやこだわりなられる写真をえらぼ う 。 | とど)を、もっとくわしくつたえ |
| 〇伝えたいことが、もっと詳しく伝えられる写真を選択する。 ・人気の商品が分かるよう、アップの写真を選ぼう。(アップ) ・一目でお店が分かるよう、お店全体が見える写真にしよう。 | ☆アップとルーズのよいところと 足りないところを確認する。 |
| (ルーズ) ・やさしい店長さんのことをみんなに伝えたいから、店長さんが | ☆写真を選択しやすいよう、お店ことにフォルダを作っておく。 |
| 働いているところの写真にしよう。 お客さんが過ごしやすいように、きれいに掃除していたところ にしよう。 ・お店の方の仕事を紹介できる写真にしよう。 | ☆みんなが選びやすいよう、インデックスシートに印刷して系ベースから選べるようにしたり、細かいところも拡大して見られるようパソコンを用意したりする。 |
| ・わたしたちがお手伝いしている写真にして、感じたことや 思ったことを伝えたいな。 | △伝えたいことに合った写真を選択 ている【学習方法② (伝えたいことと写真 |
|)選んだ写真についてグループごとに話し合って検討する。 | ☆伝えたいことと選んだ写真が合っているか、もう一度問いかけ、 選んだ理由を子どもの言葉で引き 出すようにする。 |
| O伝えたいことと選んだ写真を発表する | ☆伝えたいことと選んだ写真のよをグループごとに評価し、全体共有する。→共有できるよう、テレビに映しす。 |
| | |